

〔第43回〕

電子マニフェスト管理ソフトを開発 入力支援サービス開始で他社との差別化を図る

● ㈱リサイクルクリーン

建設系混合廃棄物の取運業・処理業などで実績を積み㈱リサイクルクリーン（静岡県浜松市天竜区二俣町二俣41、藤城太郎社長、☎053-925-1366）は、電子マニフェスト管理ソフト「レムズ（Remss）」を開発したとともに、電子マニフェスト入力支援業務を開始した。今回、支援サービスをはじめたことで他社との差別化を図る。

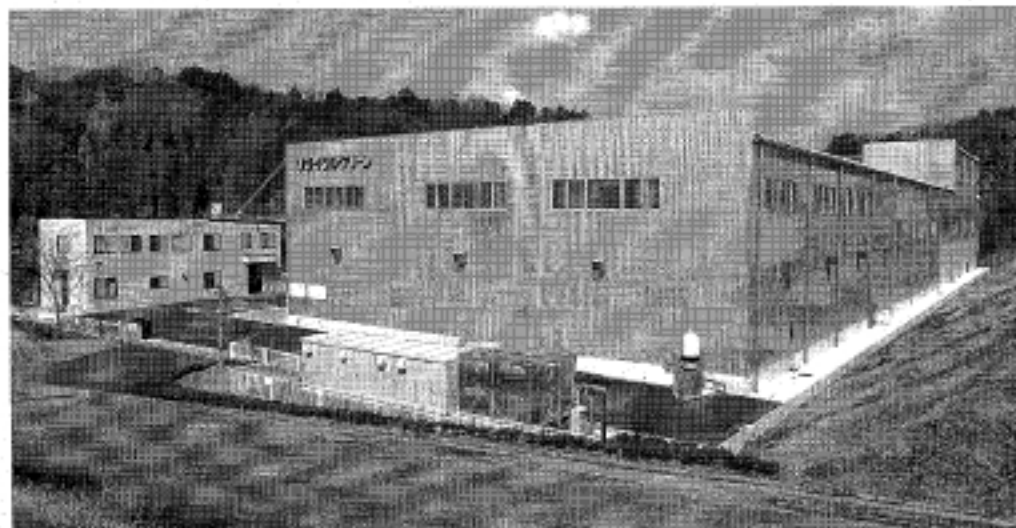
新規顧客の開拓に成功

同管理ソフトは、今まで電子マニフェストの受け渡し伝票の事前ファックスが必要だったものが不必要となるほか、JWNETへの

登録が不要に。また、廃棄物を収集運搬業者や処分業者に引き渡した日から3日以内に、マニフェスト情報を情報処理センターに登録しなければならないとされているが、同管理ソフトにアクセスし、「承認」ボタンを押すだけで法律に定められている運搬報告も同時に終了するなどの特長を持つ。

今回のサービス開始にあたり、すでにハウスメーカーや自動車生産工場などで新規の顧客開拓に成功した。

今後の事業展開について、同社担当者は「価格競争に終始するのではなく、独自性を明確にし、他社との違いを出していきたい」と話す。



県下最大級の自動選別ラインを完備する袋井工場